

令和7年度事業報告

I 総括

令和7年度事業は、終戦80年の節目の年として以下の3点に留意して奉仕会事業を実施し、順調に運営できた。また、引き続き若い世代を新たな広報の重点とする。

第1 戦没者崇敬に関する思想の普及

第2 国が行う墓苑の維持管理等の業務への積極的な協力

第3 奉仕会業務の綿密、着実な運営

II 戦没者崇敬に関する思想の普及

1 終戦80年事業として以下の事業を実施した。

(1) 終戦80年秋季慰霊祭

10月17日(金)、秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨席のもと、晴天にも恵まれ418名の参列者を得た。祭主鈴木会長の式辞にはじまり、部隊拝礼で全員の黙とうを行い、一般焼香まで厳粛に挙行了。献花者に国会議員(戦没者慰霊顕彰の会)を加え若い世代の参加促進を図った。また、各都道府県遺族会会長等の参列に伴う経費の一部を支援した。

(2) 千鳥ヶ淵戦没者墓苑の施設・設備等のリニューアル

- ・前屋の生け花展示ケースに低反射フィルムを貼付
- ・六角堂正面の柱に六角堂と陶棺・骨壺の説明版を設置

(3) 広報紙「千鳥ヶ淵」終戦80年特集号の発刊

厚生労働大臣、防衛大臣及び鈴木奉仕会会長等による投稿並びに懸賞小論文の優秀小論文を掲載し8月に発刊した。

(4) 終戦80年記念講演会の開催

11月16日(日)、「戦争の記憶を伝える」をテーマにした講演会を聴講者約30名の参加を得て墓苑会議室で開催した。講師は藤原淑子氏(父親がインパール作戦従軍)及び関口高史氏(軍事・時代考証)が務めた。

(5) 小冊子「美しい国・日本、世界の平和」を作成・配布

都内2つの小学校6年生の社会科見学の感想文を編集し、2千部作成した。今後関係先等へ配布する。

2 国・諸団体による慰霊行事並びに一般参拝者への支援

以下の慰霊行事等を支援した。

(1) 厚生労働省主催の「拝礼式」及び「遺骨引渡式」。

5月26日（月）、秋篠宮皇嗣同妃両殿下、石破総理大臣のご臨席の厚生労働省主催の拝礼式のほか、4回の遺骨引渡式を支援した。

(2) 諸団体による慰霊行事

10年振りに実施する団体のほか、新規団体9件を合わせて計33団体の行事を支援した。

(3) 帝国華道院研究部による献花奉仕

毎週の前屋献花台への献花を支援した。この際、東西門掲示板に月間の献花予定を掲示した。

(4) 春及び秋の奉仕茶会

4月6日（日）の春の奉仕茶会、及び11月9日（日）の秋の奉仕茶会の開催を司会進行も含めて支援した。

(5) 一般参拝者

参拝者用に墓前に菊花、休憩所に飲料、土産品等を準備・販売した。また休憩所入口に来苑記念用の「紫蘭のしおり」を準備した。

別表 1 令和7年度主要慰霊行事（結果）

別表 2 参拝状況

各種団体の参拝・慰霊行事参加状況

別表 3 会員人数・参拝者数

奉仕会会員等人数及び参拝者の推計

3 墓苑の普及広報

(1) 千代田区所在小学校の来苑招致の推進

特に小学6年生の社会科見学の来苑招致を推進するため、9月2日と8年3月3日に千代田区立小学校長会に理事長が出席し働きかけた。また、社会科見学や修学旅行等を企画・立案する代理店のHPに墓苑の情報を掲載した。

(2) 広報紙「千鳥ヶ淵」の発行、配布

2ヶ月毎、6ページ・タブロイド・カラー版、7,000部（3月号のみ8,500部）及び終戦80年特集号（8月1日）を発刊し、奉仕会会員等、関係省庁、国会図書館、各都道府県庁・同遺族会、戦友会、篤志団体、新たに関係諸団体、近傍自衛隊等に配付し、参拝者配布用として苑内に準備した。

(3) HP、SNS、マスコミの活用

終戦の日、拝礼式、遺骨引渡式、秋季慰霊祭、防大東京行進などをYouTubeなどの動画を活用して積極的に紹介するとともにHPの不断の更新に努めている。また、12月にNHKテレビの報道番組「首都圏ネット」で放映された墓苑の映像は広報効果大であった。

(4) 参拝者への墓苑の理解の促進

前屋における広報写真の展示、新たに六角堂正面の柱に説明板の設置、広報用パンフレット等を休憩所、前屋及び墓前に準備するほか、休憩所にデジタルサイネージや新たに設置した音声ガイドを活用している。

Ⅲ 国が行う墓苑の維持管理等の業務への積極的な協力

- 1 六角堂周辺の清掃等を行い、清新な参拝等に協力している。
- 2 墓前に慰霊献花のための菊花を準備、管理している。
- 3 休憩所等に保管する図書及び資料並びに閲覧案内、図書閲覧の管理を行っている。

Ⅳ 奉仕会業務の綿密、着実な運営

- 1 以下を重視して奉仕会業務を行なっている。
 - (1) 墓苑の魅力化
各施設のリニューアル（苑内説明機器、六角堂説明板、誘導板、行事仕切りロープパーテーション、記念植樹等）を図った。
 - (2) 知名度向上の方策
 - ・HPの刷新、YouTube等SNSの活用
 - ・広報紙「千鳥ヶ淵」の配布先の拡充
 - ・小冊子「美しい国・日本、世界の平和」の作成・配布
 - (3) 業務の効率化
秋季慰霊祭、終戦の日及び年度分析等逐次のレビューの実施、3ヶ月業務予定表の定着化、専従員勤務割調整ソフトの活用、サーバー内ファイルの逐次の整理等、並びに倉庫等の不要品の処分など、業務の効率化に努めた。
- 2 戦史資料の収集整理及び調査研究
 - (1) 大東亜戦争や遺骨収集、戦没者慰霊等に関する各種資料の収集整理を行なったほか、8年2月、平和祈念館等（京都・沖縄）研修を計画・実施した。
 - (2) 遺族、参拝者等の要望に応じ、戦闘戦史・部隊史等に関する調査・研究を行い必要な情報を提供している。
- 3 各種会議の開催
 - (1) 理事会・評議員会
第1回通常理事会を4月24日（木）、定時評議員会を5月22日（木）
第2回通常理事会を令和8年2月12日（木）に実施した。
 - (2) その他各種会議

慰霊行事実施団体との次年度行事実施時期の調整は、2月にメール等により実施した。

4 参拝者用に墓前に菊花、休憩所に飲料、土産品等を準備販売した。

5 奉仕会の基盤充実

奉仕会会員の増勢等の努力により会の運営基盤の充実を図っている。特に他の戦没者慰霊奉賛団体等との連携、協力支援を得て、奉仕会業務の広報とともに、幅広く会員の増勢を図り基盤拡大に努めた。

6 終戦80年事業の募金を7年12月末まで実施した。また、墓苑創建70周年記念事業全般準備計画を作成した。

7 内閣府へ法令に基づき事業計画等及び事業報告等を行った。

8 時宜に応じた奉仕会規則類の見直しを行った。

(了)

令和7年度主要慰霊行事(結果)

(期間:令和7年4月～令和8年3月)

月	日(曜日)	主催団体	慰霊行事名	実施状況
4	6日(日)	千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕茶会	春の奉仕茶会	実施
	11日(金)	法華宗(本門流)宗務院	千鳥ヶ淵戦没者慰霊法要	実施
	17日(木)	龍雲寺御詠歌	龍雲寺慰霊法要と御詠歌献詠	実施
5	26日(月)	厚生労働省	千鳥ヶ淵戦没者墓苑拝礼式	実施
	29日(木)	防衛省海上自衛隊 日本国練習艦隊	千鳥ヶ淵戦没者墓苑献花	実施
6	15日(日)	※三五教	大東亜戦争戦没者慰霊祭	実施
7	13日(日)	千代田区地域振興部 国際平和男女平等人権課	千代田区戦没者追悼式	実施
	14日(月)	妙智會教団	千鳥ヶ淵戦没者墓苑うら盆供養	実施
	15日(火)	阿含宗関東別院	太平洋戦争戦没者供養護摩法要 千鳥ヶ淵万燈会	実施
	20日(日)	※金光教東京センター	第42回金光教東京平和集会 戦争死者慰霊・平和祈願祭	実施
8	2日(土)	全国強制抑留者協会 埼玉県支部	令和7年度シベリア抑留関係者 埼玉県慰霊祭	実施
	14日(木)	解脱会 東京地区協議会	千鳥ヶ淵戦没者墓苑慰霊供養	実施
	15日(金)	8・15平和祈禱会実行委員会	8・15平和祈禱会	実施
	15日(金)	日蓮宗宗務院	千鳥ヶ淵戦没者追善供養並 世界立正平和祈願法要	実施
	15日(金)	フォーラム平和・人権・環境	戦争犠牲者追悼、平和を誓う8・15集会	実施
	15日(金)	※英霊に真の感謝を奉げる会	慰霊顕彰式	実施
	23日(土)	シベリア抑留者支援センター	第23回シベリア・モンゴル抑留犠牲者 追悼の集い	実施
9	18日(木)	浄土真宗本願寺派	第45回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要	実施
	23日(火)	立正佼成会	第67回千鳥ヶ淵戦争犠牲者慰霊法要	実施
10	17日(金)	千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕会	終戦80年(令和7年度) 千鳥ヶ淵戦没者墓苑秋季慰霊祭	実施
	18日(土)	シベリアクラスノヤルスク遺族会	シベリア抑留中死没者のための鎮魂祭	中止
	26日(日)	東京地区メレヨン会	メレヨン会東京地区追悼慰霊祭	実施
	30日(木)	※日蓮宗神奈川県第二部宗務所	終戦80周年を迎え、慰霊の供養並びに平和 祈願の法要	実施
11	3日(月)	ソ連抑留戦友・遺族会 東京ヤゴダ会	第29回鎮魂慰霊祭	実施
	6日(木)	※智山青年連合会	終戦80年戦没者慰霊法要	実施
	9日(日)	千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕茶会	秋の奉仕茶会	実施
	13日(木)	世界連邦日本仏教徒協議会・ 関西宗教懇話会	全国仏教者による戦没殉難者慰霊法要	実施
	26日(水)	※高野山真言宗 第二地域伝道団	戦後80年千鳥ヶ淵戦没者墓苑慰霊法会	実施
	28日(金)	※本門佛立宗 東京中央布教区	終戦80年戦没者慰霊並びに平和記念法要	実施
	30日(日)	新日本宗教青年会連盟 (新宗連青年会)	第60回戦争犠牲者慰霊並びに 平和祈願式典	実施
12	6日(土)	※全国日蓮宗青年会立正平和委員会	終戦80年戦没者慰霊法要	実施
3	27日(金)	ピースリング・オブ・グアム・ジャパン	春彼岸参拝	実施
	28日(土)	東京葵ライオンズクラブ	千鳥ヶ淵戦没者追悼慰霊式典	実施
	29日(日)	解脱会東京第一教区	天茶祭り(千鳥ヶ淵戦没者墓苑供養祭)	実施
備考	実施:33 中止:1 (昨年度 実施:24 中止:0) ※印は、年度計画外の行事			

参拝状況（令和7年度）

各種団体の参拝・慰霊行事参加状況

（* 要代理人等）	秋篠宮皇嗣同妃両殿下、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、厚生労働大臣、外務大臣、環境大臣、防衛大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣、経済安全保障担当大臣、自由民主党総裁*、立憲民主党代表*、日本維新の会代表*、公明党代表*、国民民主党代表*、参政党代表、れいわ新撰組共同代表、厚生労働省大臣官房審議官、厚生労働省社会・援護局長、外務省大臣官房長、環境省自然環境局長、防衛大学校長、統合幕僚長、陸上・海上*・航空各幕僚長、統合作戦司令官、英国国防大臣、平和を願い戦没者を慰霊顕彰する国会議員の会
遺族会	日本遺族会、北海道、青森、岩手、宮城、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、静岡、群馬、山梨、長野、石川、福井、愛知、和歌山、京都、大阪、兵庫、岡山、広島、高知、福岡、佐賀、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、奥州金ヶ崎、郡山市、中央区、狛江市、多摩市、調布市、武蔵村山市、羽村市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、鎌倉市、茅ヶ崎市、平塚市、大和市、大磯町、寒川町、いすみ市、柏市、白井市、銚子市、野田市、八街市、大多喜町、香取郡多古町、加須市、川口市、さいたま市浦和、和光市、銚田市、御前崎市、掛川市、浜松市、三島市、川根本町、桐生市、沼田市、榛東村、小山市間々田地区、飯田市、飯山市、辰野町、津幡町、岡崎市、蒲郡市、西条市、田原市、東海市、長久手市、伊都郡、神戸市、姫路市、倉敷市、広島市、八幡浜市、マーシャル方面遺族会、シベリア・クラスノヤルスク遺族会、ソ連抑留戦友・遺族会東京ヤゴダ会、ピースリング・オブ・グアム・ジャパン
戦友会等	東京地区メレヨン会、東部ニューギニア戦友・遺族会、比島ミンダナオ島方面戦没者遺児の会、フィリピンみたま会、パラオ遺児の会、南十字星会、シベリア抑留者支援センター、陸士（第58期・第61期）期生会
宗教団体等	新日本宗教団体連合会、新日本宗教青年会連盟、世界連邦日本仏教徒協議会、関西宗教懇話会、阿含宗（関東別院）、かむながらのみち、解脱会（東京地区協議会、東京第一教区）、高野山真言宗、金光教（東京センター、典楽会〔天楽会関東支部〕）、三五教、浄土真宗本願寺派、真言宗護國派、善隣教、曹洞宗（埼玉第二宗務所）、日蓮宗（宗務院、神奈川県宗務所、栃木県宗務所、全国日蓮宗青年会、立正平和委員会）、普明会教団、法華宗（本門流）、本門佛立宗（東京中央布教区）、丸山教藤の花会、妙智會教団、立正佼成会（本部、山形支部）、自徳院・東前寺、成就寺、妙光寺、龍雲寺御詠歌、カトリック小金井教会有志、神奈川エクレシア、神社庁岩手県支部、富士浅間神社、永谷天満宮氏子会、智山青年連合会、愛媛東予万灯講
都府県篤志団体（* 等代理）	都道府県知事（岩手*、滋賀*、東京*、大阪*、京都*、兵庫*、和歌山*、広島*、山口*、愛媛*、佐賀*、長崎*、熊本*、鹿児島*、沖縄*）、千代田区、第1普通科連隊、海自遠洋航海部隊、海自第4航空群・第51航空隊、空自中部航空警戒管制団、陸自中央音楽隊、陸自衛生学校、自衛隊中央病院、防衛大学校、防衛医科大学校、英霊にこたえる会、太平洋戦争戦没者慰霊協会、隊友会、東京都隊友会、中央乃木會、帝国華道院研究部、東京葵ライオンズクラブ、特攻隊戦没者慰霊顕彰会、フォーラム平和・人権・環境、大東亜戦争全戦没者慰霊団体協議会、戦没者慰霊の会 櫻街道、JYMA日本青年遺骨収集団、呉竹会、日本戦没者遺骨収集推進協会、つばさ会、東郷会、全国強制抑留者協会（本部、埼玉県支部）、陸修偕行社、水交会、東京郷友連盟、アジア南太平洋友好協会、英霊に真の感謝を捧げる会、8・15平和祈禱会、真の道、洗心懇談会、音羽ゆりかご会、千代田区海洋少年団、日本会議（千代田・港支部、中野支部、大阪支部）、日本を良く知る会、水戸歴史を学ぶ会、岡山県民主医療機関連合会、千葉県花見川老連、板橋区子安クラブ、お茶の水女子大学、帝京大学、麗澤大学、創価大学、小笠原中学校、月島第2小学校、全日本学生文化会議、日本放送協会、北海道新聞社東京支社、朝雲新聞社、喇叭保存会、喇叭伝承会、甲飛喇叭隊、千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕茶会、千鳥ヶ淵戦没者墓苑清掃奉仕会、千鳥ヶ淵戦没者墓苑トイレ清掃奉仕会、阿含宗清掃奉仕、櫻晴れ清掃奉仕、立正佼成会清掃奉仕

会員人数・参拝者数(令和7年度)

奉仕会会員等人数及び参拝者の推計

1 会員等数

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
個人 (人)	会員	正会員 (富士ダイス:内数)	440 (64)	401 (42)	393 (42)	325 (27)
		終身会員	721	656	663	656
		小計	1,161	1,057	1,056	981
		奉納者	304	346	206	245
団体 (個)	会員	特別会員	11	11	11	8
		永代会員	219	219	220	223
		小計	230	230	231	231
		同窓団体	22	12	11	5
		地域偕行	50	41	40	36
		郷友団体	40	33	30	27
		戦友会	36	25	25	22
		篤志団体	92	49	48	57
		宗教団体	135	120	114	113
		遺族会	472	419	405	383
		小計	847	699	673	643

2 参拝者の推計

内 訳		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
個人 (人)	①桜祭り期間(4月除く)	12,000	3,480	5,811	12,433
	参考:上記4月分	3,735	11,791	7,370	8,802
	②終戦の日関連 (8月13~15日)	1,982	2,758	3,052	4,019
	③彼岸(秋一週間)	425	733	842	1,145
	①②③以外	33,501	34,197	47,304	36,885
	小計	47,908	41,168	57,009	54,482
団体 (人)	業務日誌に記録した参拝者数	4,199	7,043	7,325	14,654
	記録漏れ推計数 ※1 (記録数の10%)	420	704	733	1465
	小計	4,619	7,747	8,058	16,119
合計 ※2		52,527	48,915	65,067	70,601

※1 行事以外の団体者は申告がなく把握不十分であるため。

※2 参拝者の合計人数は、管理事務所の入場者センサーのデータとする。